

ミネラル成分除去装置

稼働コスト3割減

【神戸】アルファ技研
 (神戸市中央区、古澤達雄社長、078・3335)

【神戸】アルファ技研(神戸市中央区、古澤達雄社長、078・3335)

・5581)は、工業用水中のミネラル成分(スケール)を除去する水質改善装置「サークルクリーナ」を

6月下旬に発売する。独自の凝集沈殿法を用いており、従来の薬

剤処理法に比べ、導入費用とランニングコストを合わせ約3割削減できる。価格は電源ボックス込みで35万円から。国内の工場向けに年間3000台の販売を目指す。

容量5トタンク向けの小型装置の本体寸法は外径360mm×高さ440mmで、重量は約17kg。24時間365日稼働した場合の耐用年数は約3年。ほかに容量15ト、25トタンク向けをラインアップしている。

用とランニングコストを合わせ約3割削減できる。価格は電源ボックス込みで35万円から。国内の工場向けに年間3000台の販売を目指す。

容量5トタンク向けの小型装置の本体寸法は外径360mm×高さ440mmで、重量は約17kg。24時間365日稼働した場合の耐用年数は約3年。ほかに容量15ト、25トタンク向けをラインアップしている。

後タンク底面に沈み、メンテナンス時などに簡単に取り出せる。水処理自体に電気を使わないため、従来の電気処理のように電極清掃などの手間もかからない。

後タンク底面に沈み、メンテナンス時などに簡単に取り出せる。水処理自体に電気を使わないため、従来の電気処理のように電極清掃などの手間もかからない。

